

武田 圭介  
公正会

納税・徴税方法の多様化と  
地方たばこ税について

**問** ①納税困難者の中には、多重債務を抱え困っている方もいると聞きます。貸金業者に払っている過払い金から税金回収する方法も徴税の一つだと思いますが、どう考えるか。  
②パチンコ店で景品として出されるたばこについて、大手チェーンでは本部で一括して仕入れ、地元業者から買わないところもあり、実際の消費地と異なるとして議論が起きています。

市内の実態調査をしたり、業界団体などを通して、地方たばこ税の趣旨に沿う対応をとっていくことが必要であると思えますが、どう考えるか。  
①今後、滞納原因が借金であることを発見する方法を工夫し、過払い金の可能性のある方に対しては、無料法律相談などを受けるように対応し、過払い金還付により未納税額の収納につなげる取り組みを進めたいと考えます。



みんなの税金

②現行法の趣旨が消費される場所で納税されることを求め、「実際の売り上げとは違う自治体に納税するのは税の公平性を保つ上で改善が必要」との観点から見直しに着手していることから、税制調査会の論議を見守り、地元自治体で可能な取り組みについて検討を進め、税担当が札幌の本社の方に地元の小売店から買っていただけのようにお願いに行きたいと考えています。

沢田 広志  
無所属の会

環境保全について

**問** 道内自治体では、各種環境に配慮した条例及び基本計画を策定し、環境の保全及び創造に関する施策が実施されていますが、砂川市においても将来に負を残さないために、大気汚染、水環境、交通騒音、土壌汚染を含む、ごみゼロや循環型社会を目指すことを明確にするため、環境保全に関する条例の制定、計画を策定する考えについて伺います。  
**答** 環境保全に関する条例の制定、計画を策定する考えについてですが、地球を取り巻く環境は悪化の一途をたどっているともいわれており、地球温暖化防止のためCO<sub>2</sub>削減の数値目標の設定が、世界的な議論となるなど、環境への関心は高まる一方であると考えています。

砂川市も環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会の構築に向けた取り組みを推進しているところであり、第5期総合計画におきましても、「やすらぎと活力にみちた快適環境都市」を将来の都市像に掲げ、快適で環境に配慮したまちづくりを進めています。市民の皆様には、エコバツクの普及や省エネルギーの実践など、出来ることから身近な環境対策に取り組んでいただいています。

条例の制定を想定しますと、大気汚染、水環境、交通騒音、土壌汚染やごみの循環型社会を目指すことは勿論ですが、もう少し大きな観点からの検証が必要であると考えています。

市民の皆様と事業者並びに砂川市の役割分担など、もう少し明確なプロセスを念頭に、環境保全に対する基本的な理念について、慎重に検討しなければならぬと考えています。

したがって、環境保全に関する条例の制定、計画を策定することは、重要な課題と認識しつつも、現時点で明確な方向性を示せる状況ではないですが、今後の環境に対する国及び北海道の政策や市民ニーズ並びに新総合計画での位置付等、総合的に検証を重ねてまいります。



# 常 任 委 員 会 の 活 動

常任委員会は定例会が開かれる月(3月・6月・9月・12月)以外に、毎月開催されます。今回は10月・11月の常任委員会質疑をとりあげています。

## 総務文教委員会の質疑【平成21年10月・11月開催】

### 【行財政等について】

- ★防災訓練について。
- ★国の補正予算執行停止による当市の影響について。
- ★町内会連合会懇談会での要望内容について。
- ★第6期総合計画の地域懇談会の参加状況について。
- ★旧北高校跡地の今後について。
- ★庁内パソコンソフト複写問題について

### 【市立病院事業について】

- ★新型インフルエンザの患者数とワクチンについて。
- ★病院会計の収支見直しと改革プランについて。
- ★病床利用率について。
- ★妊婦の新型インフルエンザワクチン接種について。

- ★経常収支における成果・分析について。
- ★1日の新患者数データについて。
- ★病院広報「ひまわり」の市民及び市外配布について。
- ★救命救急体制の医師等の確保について。
- ★屋上ヘリポートについて。

### 【教育行政について】

- ★旧北高校跡地の市長名で提出した要望書について。
- ★はまなす国体の大会運営について。
- ★市民の集いについて。
- ★新型インフルエンザの授業への影響について。
- ★砂川ゆったり歩きんぐについて。
- ★公民館市民文化祭について。
- ★全国学力・学習状況調査結果について。
- ★食育における栄養教諭の配置について。

## 社会経済委員会の質疑【平成21年10月・11月開催】

### 【民生及び福祉行政について】

- ★可燃ごみの処理について。(2委員)
  - ・3組合長が知事、副知事に要請した感触について。
  - ・道職員の派遣の意義と派遣される場所について。
  - ・一部事務組合と議会との関係について。
  - ・可燃ごみ処理の広域化基本計画の報告時期について。
- ★がん検診受診率の向上について。
- ★出産育児一時金の直接支払いについて。
- ★住宅用火災警報器助成の実績について。(2委員)
- ★子育て応援手当支給事業の執行停止について。
- ★エコキャップ回収の捉え方について。
- ★子ども手当の市内対象数の試算について。
- ★12月から復活する母子加算の対象者数について。
- ★交通安全啓発活動について。
- ★次世代支援地域行動計画について。(2委員)
- ★特定医師が関与した聴覚障害にかかる身体障害者手帳返還者への対応について。

### 【建設行政及び下水道事業について】

- ★建築確認申請の傾向について
- ★「ハートフル住まいる」の活用傾向について。
- ★公営住宅工事の発注時期について。
- ★道々東2線の委員会視察後の対応について。
- ★北光公園、オアシスパークの藻の発生について。
- ★市内公園の有効活用について。
- ★市内橋梁の管理について。(2委員)

### 【経済行政について】

- ★東京での企業訪問について。
- ★東京砂川会のあり方について。(2委員)
- ★21年度農作物作況状況における共済金申請の状況について。
- ★自治体同士が連携した観光協会を作ることについて。
- ★耕作放棄地等について。(2委員)
- ★中小企業等振興条例の制度融資について。